

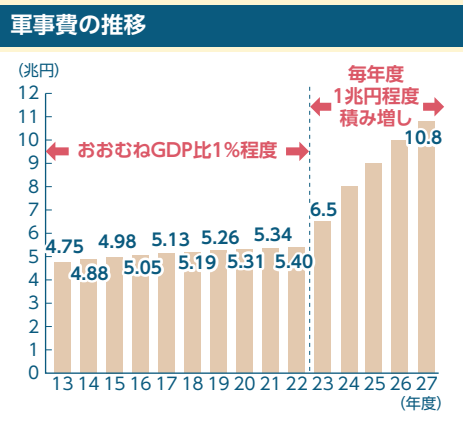


フードバンクに別

# 憲法をいかにして 国民生活を守る 対策を

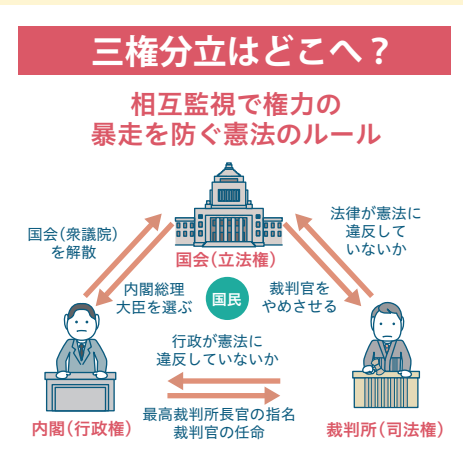
## くらしより軍備の予算

防衛省は、2023年度概算要求で過去最大だった2022年度当初予算を2260億円上回る5兆5947億円を計上しました。2013年度から11年連続で前年度を上回り、9年連続で過去最大を更新しています。さらに金額を明示しない「事項要求」を100件超盛り込んでおり、2023年度の予算編成では6兆円台半ばが見込まれています。



## 立憲主義をこわす岸田首相

第210回臨時国会の開会にあたり所信表明演説を行った岸田首相は、改憲について国会の演説では初めて「発議」に触れ「国会でこれまで以上に積極的な議論が行われることを期待する」と踏み込んだ発言を行いました。憲法99条は、「天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ」と定めています。憲法に従って、政治や行政をおこなう「ルール」(立憲主義)を岸田首相もこわしています。

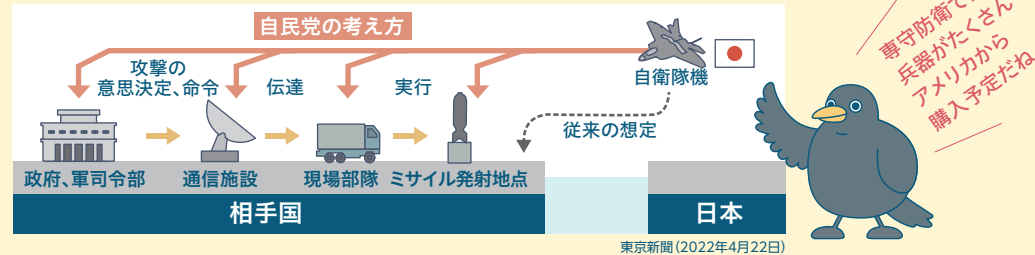


# 反撃力(敵基地攻撃能力)は国連憲章違反の 先制攻撃への道

岸田首相は、戦後初めて外国のミサイル発射拠点などを叩く「敵基地攻撃」能力の保有について検討を進めています。この間の国会審議では、

他国の領空内に自衛隊機が侵入して爆撃することも「排除しない」と答弁するなど、憲法9条違反が明らかになっています。「敵基地攻撃」能力とは、他国を攻撃するもので専守防衛を投げすてる実質改憲です。憲法違反の「敵基地攻撃」能力保有は絶対に認められません。

## 自民党提言案の「敵基地攻撃」対象範囲のイメージ



# 大軍備、改憲よりくらし優先の政治を

## 防衛費倍増「5兆円」あったら 何ができるか?

(東京新聞2022年6月3日)より

子育て・教育	大学授業料の無償化※	1.8兆円
	児童手当の高校までの延長と所得制限撤廃※	1兆円
	小・中学校の給食無償化	4386億円
年金	受給権者(4051万人)全員に1人年12万円を追加で支給	4兆8612億円
医療	公的保険医療の自己負担(1~3割)をゼロに	5兆1837億円
消費税	現在10%の税率から、2%を引き下げ	4兆3146億円

政府・自民党は国内総生産(GDP)比2%以上を念頭に、大軍拡をねらっています。2%以上への増額には新たに5兆円規模の予算が必要です。それだけあればくらしはもっと良くなります。大軍拡の政治からくらし優先かが問われています。



## 基地・離島周辺住民を 監視する体制

土地利用規制法

土地利用規制法は、国が重要と考えた施設の周辺約1kmと国境離島を「注視区域」に指定し、利用状況を調査して「機能阻害行為」があれば利用中止を命令・勧告し、従わなければ刑事罰を科します。何が「機能阻害障害」にあたるかは政府の裁量次第です。政府は最終的に、2024年秋をめどに米軍基地や原発、軍民共用の空港を含めた600カ所以上の指定を狙っています。

※大学無償化、児童手当は立憲民主党試算による